きたがわ荘便り

10・11 月号
R3 年 11 月発行
特養きたがわ荘

最近の出来事

コロナ禍で平常の業務ができず、何をするにも感染対策のうえでの行事。11 月に入って少々落ち着きを取り戻し、家族会の大掃除を行いました。もうかれこれ２年ぐらい行っておらず実施するとみちがえるように施設も窓も、花壇も整備されました。改めて組織の力に感謝の１日となりました。

家族会の皆さんありがとうございました。

今年も残すところ１ヶ月、あれもこれもとやり残した１年になりそうですが利用者さん・職員・ご家族の皆さんにとって幸多き年になるようお祈りいたします。

祝 敬老会

今年はコロナ感染も少し落ち着いた 10 月 21 日に敬老会を行いました。

最初に、百寿の方４名・米寿の方４名の皆さんへ表彰状とお祝金が授与されました。

アトラクションは、馬原恭子さん（本人も米寿だそうです）と栄養士の祝舞、職員の寸劇と短い時間でしたが、楽しい記念日となりました。これからもお元気でお過ごし下さい。

ドライブ

秋晴れの日、少人数でドライブに出掛けています。利用者さんに「どこに行きたいですか？」と尋ねると「実家」や「自分の家の近く」との答えが多く、ふるさと訪問になっています。

いざ、実家がある所に行ってみると、本人さんが思っている以上に道路や風景が変わっています。しかし神社仏閣は変わらない為、そこから少しずつ場所がわかられるようです。帰設後は「久しぶりに懐かしく嬉しかった」と言われました。幼い頃の思い出が蘇ったのかもしれません。

インフルエンザ予防接種

今年も利用者さん、職員はインフルエンザ予防接種を 10 月末と 11 月の初め（3 回）に分けて行いました。

特に状態の変わった方はいらっしゃいませんでした。

家族会大掃除

11 月 27 日、２年間延びていた家族会主催の大掃除をしていただきました。窓や花壇がきれいになり、清々しい気持ちです。ありがとうございました！

● 様　担当　より

面会で思う事

県での感染者が 0 となり、施設でも面会を予約で受け付けています。

利用者さんも久しぶりの面会ですので、急に顔を見ても、理解できない事も多いようです。又日常のリズムと違って戸惑う事もありますので、「私わかる？」や「名前わかる？」よりも「娘の○○よ」と初めに言われた方が、利用者さんも安心して話が進むこともあると思います。又、その時に久しぶりの方が思い出せなくても、帰られた後にゆっくり思い出す事も多いようです。短い時間ですが、笑顔が見られるようにと願っています。

寄付

11 月 1 日に 93 歳で亡くなった K・T さんご遺族より、香典返しとして金一封をいただきました。

ありがとうございました。